

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-191183
(43)Date of publication of application : 12.07.1994

(51)Int.Cl.

B42D 15/10
G06K 19/07
G07F 7/08

(21)Application number : 04-344015
(22)Date of filing : 24.12.1992

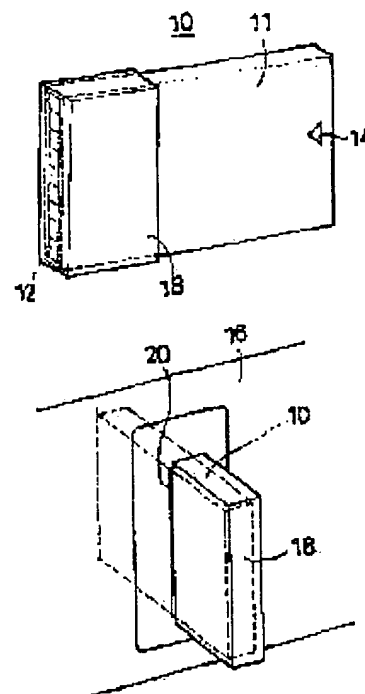
(71)Applicant : SHIBAURA ENG WORKS CO LTD
(72)Inventor : MOMOTA SHIGEYUKI
KITAGAWA TSUGUYOSHI

(54) MEMORY CARD

(57)Abstract:

PURPOSE: To eliminate an imperfect contact at a place where dust and foreign particles exist and prevent malfunction caused by electric change by a method wherein a synthetic resin-made cover is detachably provided on a memory card so as to cover the side part thereof.

CONSTITUTION: When a memory card 10 is out of use, one side part of the memory card 10 provided with a terminal part 12 is covered with a synthetic resin-made cover 18. In this manner, the adhesion of dust, foreign particles, or the like to the terminal part 12 is prevented. Before the memory card 10 is inserted into a slot 20 of a read writer 16, the cover 18 is removed from the terminal part 12. The removed cover 18 is again mounted on the memory card 10 exposed from the slot 20. In this manner, a metallic body 11 cannot be exposed outside. Therefore, the memory card 10 can be protected from static electricity, and malfunction can be prevented. In addition, the synthetic resin-made cover 18 for covering one side part of the memory card 10 is just large enough to cover only one side part of the memory card 10.



BEST AVAILABLE COPY

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-191183

(43)公開日 平成6年(1994)7月12日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 2 D 15/10	5 2 1	9111-2C		
G 0 6 K 19/07				
G 0 7 F 7/08				
		8623-5L	G 0 6 K 19/ 00	M
		9256-3E	G 0 7 F 7/ 08	A
審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)				

(21)出願番号 特願平4-344015

(22)出願日 平成4年(1992)12月24日

(71)出願人 000002428

株式会社芝浦製作所
東京都港区赤坂1丁目1番12号

(72)発明者 百田 茂幸

福井県小浜市駅前町13番10号 株式会社芝
浦製作所小浜工場内

(72)発明者 北川 嗣芳

福井県小浜市駅前町13番10号 株式会社芝
浦製作所小浜工場内

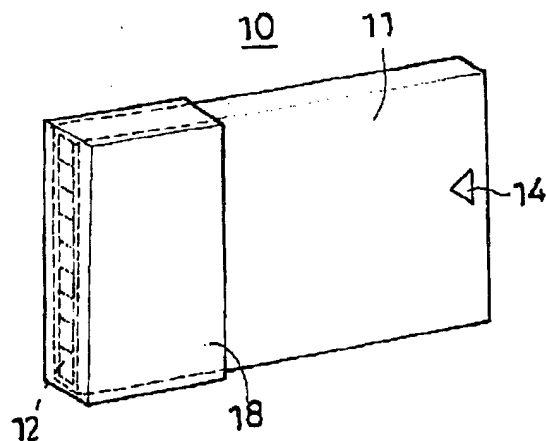
(74)代理人 弁理士 薦田 璋子 (外1名)

(54)【発明の名称】 メモリカード

(57)【要約】

【目的】 本発明は、埃やゴミ等から端子部を保護することができ、静電気の対策を施したメモリカードを提供するものである。

【構成】 メモリカード10の側部12を覆う合成樹脂製のカバー18を着脱自在に設けたものである。



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】メモ리카ードの側部を覆う合成樹脂製のカバーを着脱自在に設けたことを特徴とするメモ리카ード。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、メモ리카ードに関するものである。

【0002】

【従来の技術と発明が解決しようとする課題】従来、ピン接触タイプのメモ리카ードは、非接触タイプに比べ、ピンよりなる端子部に埃やゴミなどが付着すると接触不良を起こす原因となるため、工場等の粉塵が多く発生するところでは弱いという問題点があった。

【0003】また、一般的にメモ리카ードは、耐ノイズおよびEMI対策として、メモ리카ードの本体は、導電体すなわち金属で作られている。そのため、人体に帯電した静電気が、金属製のメモ리카ードの本体に飛び、誤動作を引き起こすことという問題点があった。

【0004】そこで、本発明は上記問題点に鑑み、工場等の埃やゴミ等があるような場所においても、接触不良を起こさず、また、帯電による誤動作を防止することができるメモ리카ードを提供するものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明のメモ리카ードは、その側部を覆う合成樹脂製のカバーを着脱自在に設けたものである。

【0006】

【作 用】上記構成のメモ리카ードであると、メモ리카ードを保存している場合には、カバーを端子部がある側部に被せておくと、端子部に埃やゴミ等が付着するのを防止できる。

【0007】また、リードライタにメモ리카ードを差し込んでいる場合には、リードライタから突出したメモ리카ードの部分に、カバーを被せておくと、静電気から保護できる。

【0008】

【実施例】以下、本発明の一実施例を図面に基づいて説明する。

【0009】符号10は、ピン接触タイプのメモ리카ードであって、本体11は、金属製であり、その一側部にピンよりなる端子部12が設けられている。そして、本体11の側面に記載された矢印14の方向に向いて、メモ리카ード10をリードライタ16に差し込む。

【0010】符号18は、メモ리카ード10の一側部に被せることができる合成樹脂製のカバーである。これは、メモ리카ード10の一側部のみに被せることができる大きさである。

【0011】上記構成のメモ리카ード10の使用方法について説明する。

【0012】メモ리카ード10を使用していない場合には、合成樹脂製のカバー18を、端子部12が有する一側部に被せておく。これにより、端子部12に埃やゴミ等が付くのを防止できる。

【0013】メモ리카ード10をリードライタ16のスロット20に差し込む場合は、カバー18を端子部12から取り外して、スロット20に差し込む(図2参照)。そして、スロット20から露出したメモ리카ード10に、外したカバー18を再び取り付ける(図3参照)。これにより、金属製よりなる本体11を外部に露出させることがないので、静電気からメモ리카ード10を保護することができ、誤動作を防止できる。

【0014】なお、非接触タイプのメモ리카ードであっても、リードライタから露出した部分にカバーを被せておくと、静電気から保護することができ、誤動作を起こすことがない。

【0015】

【発明の効果】以上により、本発明のメモ리카ードであると、これを保存の場合には、カバーを端子部側に被せておくと埃やゴミ等が付着するのを防止することができ、また、リードライタに差し込んでいる場合には、リードライタから露出したメモ리카ードにカバーを被せておくと、メモ리카ードの金属部分が露出することがないので静電気から保護することができ、誤動作を起こすことがない。

【図面の簡単な説明】

【図1】メモ리카ードの端子部にカバーを被せた状態の斜視図である。

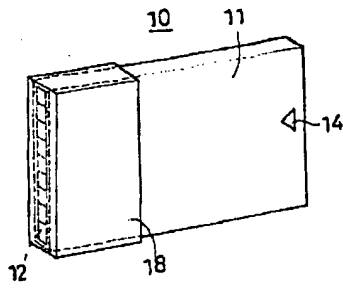
【図2】リードライタにカードを差し込み、カバーを被せた状態の斜視図である。

【図3】同じくリードライタにカードを差し込み、カバーを被せようとしている状態の側面図である。

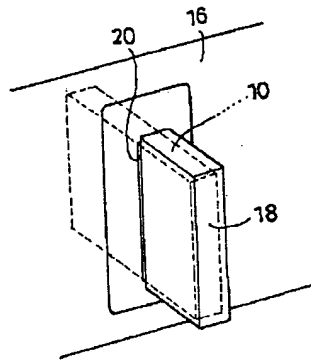
【符号の説明】

10……メモ리카ード
12……端子部
14……矢印
16……リードライタ
18……カバー

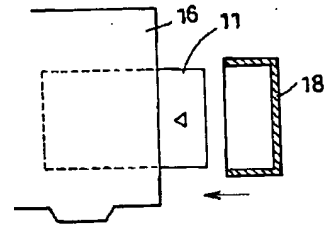
【図1】



【図2】



【図3】



BEST AVAILABLE COPY